

ちょっとおでかけ旅ガイド

いばらき
おいしい 
もの巡り

Ibaraki 1day Trip Guidebook

県北

山の幸、
海の幸を
巡って



県北

幾重にも連なる山並み

そこを縫うようにして流れる久慈の清流

流れは滝を生み、山畑を潤し、やがて太平洋へ

親潮と黒潮が会う常磐沖の

断崖絶壁に碎ける白波には

芸術家でなくても心を動かされます

見どころ

※

平成28(2016)年2月末で調査した情報を掲載しています。
必ず最新情報をお確かめの上、ご利用ください。



山と川、 海が織りなす 懐かしい風景

茨城県北部は、久慈川とその山並み、常磐沖の男性的な海岸線に象徴されます。比較的平野部の多い印象の茨城県にあって、山と海との変化に富んだ地域です。木々に覆われた緑豊かな山並みと谷を流れる清流とが描き出す懐かしい景観は何物にも代え難く、ふと心に印象を残します。9つの茨城県立自然公園のうち、県北には、奥久慈、高鈴、花園花貫、太田と実に4つもの自然公園があるのもうなづけます。

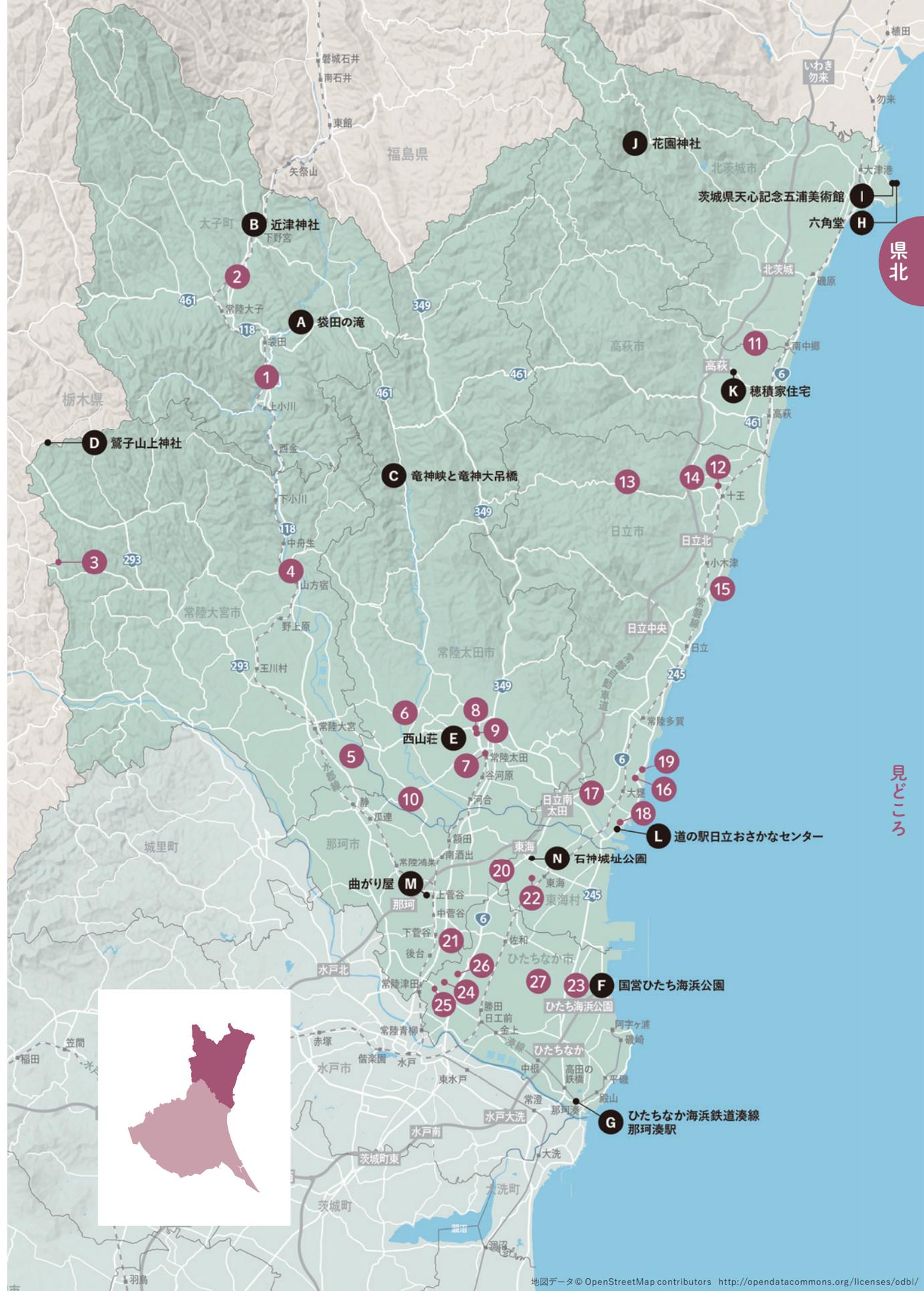
県北を言い表す奥七郡（多珂、佐都東・西、久慈東・西、那珂東・西）は、戦国大名、佐竹氏が礎を築いた土地の総称であり、そこが佐渡、越後に次ぐ金の産出地であったという史実は、後の日立を含む常磐炭田の近代史につながり、県北の資源の豊かさを物語っています。日立市の約5億年前の日本最古の地層や、ひたちなか市の白亜紀層など、地形地質を観光資源とする新たな試みは、「茨城^{けんぼく}県北ジオパーク」として認定され、活動しています。

県北地域には、海岸線を南北に走るJR常磐線、久慈川に沿って水戸から福島県郡山市をつなぐJR水郡線、JR常磐線の勝田駅から阿字ヶ浦までの海際を通るひたちなか海浜鉄道湊線があり、山と海を巡る鉄道の旅を満喫させてくれます。

県北



写真は「常陽フォトコンテスト」入賞作品
上：「霧中を走る」（大子町 JR水郡線、綿引勝春）
下：「気嵐の朝」（日立市 日立港みなと公園、鴨志田芳未）





A

日本の名勝のひとつ 袋田の滝

「那智の滝」「華厳の滝」と並び、日本三名瀑に数えられる袋田の滝。高さ120m、幅73mを四段に落ちる滝の姿から、あるいは春、夏、秋、冬それぞれ来ないと美しさが分からないことから「四度の滝」とも呼ばれます。滝を眺める観瀑台は2か所にあり、それぞれの視点から滝が眺められます。

大子町袋田3-19 ④ JR水郡線「袋田駅」から茨城交通バス「滝本」行きで10分、終点下車、徒歩約10分 ⑤ 8:00～18:00(11～4月は9:00～17:00) ⑥ 無休 ※ライトアップ期間中は20:00まで ⑦ 観瀑施設=大人300円、子供150円 ⑧ 0295-72-4036(袋田観瀑施設管理事務所)

B



豊作祈願の神事「中田植」が伝わる 近津神社

茨城県の最高峰、八溝山(標高1022m)の麓にある近津神社は、日本武尊の東征の折の創建で、慶雲4(707)年に社殿造営。朝廷から神鏡、霊剣、金鈴などが奉納されたといわれます。夏至の日に早乙女が田植えをする「中田植」の神事が執り行われます。源義家が奥州出征の折に鉾をたてかけ戦勝祈願したといわれる樹齢約1,200年の鉾杉(県指定文化財)や約600年の都々母杉があり、神社の厳かな雰囲気を感じられます。

大子町下野宮1626 ④ JR水郡線「下野宮駅」から徒歩5分 ⑧ 0295-72-0285(大子町観光協会)



C

渓谷を空中散歩 竜神峡と 竜神大吊橋

竜神渓谷にまっすぐ延びる竜神大吊橋は、橋の長さが375m。歩行者専用の橋としては本州で長さ日本一。ダム湖から橋までの高さ100mと、眺め、スリルとも満点です。新緑の頃に橋につり下げられる鯉のぼり、渓谷を彩る秋の紅葉と四季を通して目を楽ませてくれます。また、2014年3月から始まった大橋からの「竜神バンジー」が人気(予約制、別料金)。

常陸太田市天下野町2133-6 ④ JR水郡線「常陸太田駅」から茨城交通バス「下高倉・馬次入口」行きで40分、「竜神大吊橋入口」下車、徒歩約25分 ⑤ 8:30～17:00 ※強風や雷などによる通行制限あり ⑥ 大人310円、小・中学生210円 ⑦ 0294-87-0375(水府振興公社)



県境が通るフクロウの神社 鷲子山上神社

鷲子山上神社は、標高470mの山頂にあり、栃木県と茨城県の県境が境内を通るといわれる珍しい神社です。社名から「ふくろう神社」とも呼ばれ、紅葉の名所としても知られます。大同2(807)年の創建といわれ、古くから鷲子和紙の産地で、紙漉の技術の守護神、天日命鷲命をまつています。楼門(安養閣)、本殿、拜殿の彫刻は、日光・東照宮の流れをくみ、雄大で繊細な技がうかがえます。

常陸大宮市鷲子3622 ④ JR水郡線「常陸大宮駅」から車で40分 ⑤ 9:00～16:00 ⑥ 無休 ⑦ 無料 ⑧ 0287-92-2571



E

みづくに 光圀公の隠居所、 『大日本史』ゆかりの地 西山荘

西山荘は、「水戸黄門」で知られる、水戸藩2代藩主徳川光圀公が藩主の座を退いた後、元禄4(1691)年から元禄13(1700)年に没するまでの晩年を過ごした隠居所です。建物は茅葺き平屋建て、壁は土壁で、書斎も丸窓だけの三畳間と、どの部屋も装飾はなく、質素ながら高い気品を感じられます。光圀公は、ここで、水戸学をはじめ近世に大きな影響を与えた『大日本史』の校閲作業にあたりました。現在の建物は、文化14(1817)年に焼失し2年後に再建、春の梅、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色など、季節ごとに異なります。

常陸太田市新宿町590 ④ JR水郡線「常陸太田駅」から車で約10分 ⑤ 9:00～16:00(入荘は～15:30) ⑥ 年末年始 ⑦ 大人800円、子供600円、未就学児無料 ⑧ 0294-72-1538

F 大海原に面した花咲く楽園 国営ひたち海浜公園



約200haにも及ぶ園内は、太平洋を見渡せる丘あり、砂丘ありと変化に富み、大観覧車やジェットコースターなどの施設も充実。なんといっても園内のあちこちにある大規模な花畑は、春にはスイセン、チューリップ、初夏にはネモフィラ、夏にはジニア、秋にはコキア(ほうき草)やコスモスと、四季折々の草花が訪れる人々の目を楽しませてくれます。

ひたちなか市馬渡字大沼605-4 ④ JR常磐線「勝田駅」から茨城交通バス「海浜公園」行き20分、「海浜公園西口・南口」下車すぐ ⑤ 9:30～17:00 ※季節により変更あり ⑥ 月曜日(祝日の場合は翌日) ※季節により変更あり ⑦ 大人410円、シルバー210円、小人80円 ※遊園地の乗り物などは別途 ⑧ 029-265-9001(ひたち公園管理センター)

G 14.3kmをタイムトラベル! ひたちなか海浜鉄道 湊線那珂湊駅

勝田駅からの14.3kmを走るひたちなか海浜鉄道湊線の主要駅である築100年の貴重な木造駅舎、那珂湊駅は「関東の駅百選」に選出。「フラガール」・「真夏のオリオン」をはじめ映画やドラマのロケ地になり、沿線には那珂湊おさかな市場、国営ひたち海浜公園や、東洋のナポリといわれる阿字ヶ浦海岸なども点在。レトロな車両と、車窓から見える芋畑や田園風景が、どこか懐かしい気持ちにさせてくれます。

ひたちなか市釈迦町22-2 ④ ひたちなか海浜鉄道湊線「那珂湊駅」 ⑧ 029-262-2361(ひたちなか海浜鉄道)



下: 常陽フォトコンテスト入賞作品「新しい一日、そして前へ」(ひたちなか市ひたちなか海浜鉄道湊線、菅谷登美男)

H

岡倉天心の境地に思いを馳せて

六角堂

県北



いづら
五浦の海に突き出た岩盤の上に建つ六角堂で天心はわずかな空間に憩い、無限の思索にふけたといえます。貴重な文化遺産は、平成23年3月11日の東日本大震災で流失したものの、1年後に復元されました。



写真提供：茨城大学五浦美術文化研究所

北茨城市大津町五浦727-2 駅 JR常磐線「大津港駅」から車で5分 営業時間【4～9月】8:30～17:30【10、2、3月】8:30～17:00【11～1月】8:30～16:30 休 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始 料 300円 電話 0293-46-0766（茨城大学五浦美術文化研究所）



常陽フォトコンテスト
「朝陽に浮ぶ六角堂」
（北茨城市 五浦海岸、田所一男）



J 溪谷散策といっしょに 花園神社

征夷大將軍、坂上田村麻呂の創建とも、慈覚大師の開基とも伝えられています。大杉、高野槇の老木が立ち並び、木々の緑に朱塗りの仁王門、拝殿、本殿が映えるさまは荘厳です。春には、石楠花におおわれ、その美しさも格別です。また、花園神社奥ノ院の参道にそって、一ノ滝から七ノ滝まで7段になって落下している高さ約60mの「七ツ滝」も圧巻の見どころです。

北茨城市華川町花園567 駅 JR常磐線「磯原駅」から車で約30分 休 無休 電話 0293-43-9212

I

美を極めた美術家の足跡を今に 茨城県天心記念 五浦美術館

近代日本画の発展に大きく貢献した岡倉天心と、その指導を受けた横山大観、下村観山、菱田春草、木村武山の五浦の作家たち。天心記念室にて天心の資料や五浦の作家の作品を展示するほか、日本画を中心とした企画展を随時開催。五浦の海を眺めながら、芸術鑑賞のあとは付近をゆったり散策できます。

北茨城市大津町椿2083 駅 JR常磐線「大津港駅」から車で5分 営業時間 9:30～17:00（4～9月は9:00～） 休 月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）、年末年始 料 【企画展】企画展ごとに設定【天心記念室】一般190円、高校・大学生110円、小・中学生80円 電話 0293-46-5311



常陽フォトコンテスト入賞作品
「木漏れ日を抜けて」
（日立市入四間 御岩神社*、飯田正弘）

*御岩神社＝江戸時代に出羽三山の一つ、湯殿山から勧請して建立。御岩権現、入間湯殿権現ともいわれた。参道に県指定天然記念物の御岩の三本杉があります。

K

重厚な茅葺き屋根を載せた 穂積家住宅

高萩市の穂積家住宅は、江戸時代中期、寛政元（1789）年に建てられ、ほぼ当時の様子そのまま伝わる貴重な建築で、茨城県指定文化財になっています。がっしりした茅葺き屋根に寄せ棟造りが特徴の母屋をはじめ、長屋門、前蔵、衣装蔵、庭園からなります。母屋の茅は5段に重ねて葺いた重厚なもので、当時の豪農の風格と同時に、職人の技術の高さをうかがい知ることができます。

高萩市上手綱2337-1 駅 JR常磐線「高萩駅」から車で約10分 営業時間 9:00～16:00 休 月曜日（祝日の場合は翌日） 料 無料 電話 0293-24-0919



県北

L



漁港に隣接した市場でお買い物 道の駅 日立おさかなセンター

地元、久慈浜で水揚げされたヒラメ、シラス、さくらダコ、タイ、アワビ、メヒカリ、アンコウなど地場の新鮮な魚介類を中心に漁師、卸会社などが市場価格で販売。レストランなども併設しています。

日立市みなと町5779-24 駅 JR常磐線「大甕駅」から、ひたちBRTバスで約10分 営業時間 9:00～18:00 電話 0294-54-0833



M

親水公園にある
江戸時代の民家

曲がり屋

土間や廐と母屋が一棟となった珍しい「曲がり屋」が、那珂市に保存されています。この曲がり屋は、文久2（1862）年に那珂市戸崎に建てられた農家建築で、平成11（1999）年9月に那珂市菅谷の一の関ため池親水公園に移築・復元。鉤の手に曲がった曲がり屋は、東北と茨城県の一部に見られ、寒さの厳しい地方の代表的な民家形式です。曲がり屋前の郵便ポストから投函すると「曲がり屋記念消印」を押印。また、月見の会など、現在は市民交流の場として活用されています。

那珂市菅谷4520-1 駅 【電車】JR水郡線「上菅谷駅」から徒歩10分【車】常磐自動車道「那珂IC」から5分 営業時間 9:00～16:30 休 月曜日（祝日の場合は翌日） 料 無料 電話 029-295-1315

N



久慈川を利用した中世の城郭跡 石神城址公園

東海村の久慈川を望む丘陵にある石神城址は、中世の城跡で、堀や土塁が当時の様子を留め、保存されています。15世紀前半に佐竹氏の配下の小野崎氏が築城、慶長7（1602）年に佐竹氏が秋田に移封となり、廃城となりました。城跡は公園として整備され、桜、あじさい、彼岸花など四季の花や、城主の菩提寺の長松院や祈願所の住吉神社などと併せてゆくりりと散策できます。

東海村石神内宿1244 駅 JR常磐線「東海駅西口」から車で約10分 営業時間 9:00～16:00 料 無料 電話 029-287-0855（東海村観光協会）

見どころ